

履 歴 書

1. 個 人

(1) 氏 名 : (Family name / First name / Middle name)

パスポートに記載されている氏名（フルネーム）と合致していること。

(2) 国 籍 :

(3) 生年月日(出生地) :

(4) 現 在 の 身 分 :

(5) 連 絡 先

・電 話 :

・F A X :

・電 子 メ ー ル :

(6) 自 宅 住 所 :

職 場 住 所 :

2. 学 歴

	学校名	入学及び卒業年月日	修学年数	学位・資格・専攻科目
初等教育 小学校		入学 年 月 日 卒業 年 月 日	年 ヶ月	
中等教育 中学		入学 年 月 日 卒業 年 月 日	年 ヶ月	
高校		入学 年 月 日 卒業 年 月 日	年 ヶ月	
高等教育 大学		入学 年 月 日 卒業 年 月 日	年 ヶ月	
大学院 (修士課程)		入学 年 月 日 卒業 年 月 日	年 ヶ月	
大学院 (博士課程)		入学 年 月 日 卒業 年 月 日	年 ヶ月	

学位記の（写）または卒業証明書・修了証明書を必ず添付すること。

3. 職 歴

勤務先	勤務期間		役職名
	From 年 月 日	To 年 月 日	
	From 年 月 日	To 年 月 日	
	From 年 月 日	To 年 月 日	
	From 年 月 日	To 年 月 日	
	From 年 月 日	To 年 月 日	
	From 年 月 日	To 年 月 日	

研究員等の資格により、外地又は内地において留学した期間は記載しない。

4. 論 文

A. Web of Science データベースに収録されたインパクトファクター(JCR)付き学術雑誌に掲載された論文（ドキュメントタイプが **ARTICLE** または **REVIEW** に限る）すべて

B. 査読を受けて学術雑誌に掲載された論文（上のAに含まれるものを除く）

一覧は、下記のフォーマットで古いものから順に記載すること。ただし、著者、表題、ジャーナル名、巻号、頁、DOI、インパクトファクター、年の記載があり一貫性があれば、掲載順や表記法は問わない。

Masupha, T.E., Moeletsi, M.E. and Tsubo, M.: Assessing the effectiveness of drought disaster policies in South Africa: A focus on implementation in the agricultural sector. *International Journal of Disaster Risk Reduction*, 127: 105684, <https://doi.org/10.1016/j.ijdr.2025.105684> IF=4.5 (2025)

論文が印刷中の場合、編集者（出版社）からの文書のコピーを添付する事。

5. 著 書

一覧は、各著書について著者、表題、出版社名、頁、年を記し、古いものから記載する。一貫性があれば著者、表題、出版社名、頁、年の掲載順や表記法は問わない。

6. 学位論文

(1) 修士論文：

(2) 博士論文：

7. 研究者番号

(1) Web of Science Researcher ID：

(2) ORCID ID：

8. 特 許

全て記載すること。

9. 所属する学会等

所属する学会名等、地位および期間を明記すること。

10. 最も重要な業績

学術上最も重要な業績、または先に挙げた著書、論文、特許およびその他の研究活動の内、最も重要な活動を記載すること。

1 1. 賞

学会より受賞した賞等が有れば、これも記載すること。

1 2. 応募者について所見を伺える方の連絡先リスト

「3.職歴」欄に記載した、過去から現在までの各勤務先で、応募者についての所見を伺える方の氏名、所属および連絡先（住所、電話番号、email アドレス等）を可能な限り全て記載すること。

1 3. 罰

罰 (時期・内容)	

罰欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の時期、内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。該当がない場合は「無し」と記入すること。

1 4.

禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの間にある者には該当していません。	
--	--

「はい」又は「いいえ」を記入すること。

1 5.

本履歴書は証書等又は関係機関等に直接確認のうえ相違脱漏なく記入したものであり記載内容に相違ありません。

なお、万一、経歴詐称があった場合は採用取消や懲戒解雇となることがある他、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は採用日に遡及して給与を返納することがあることについては異存ありません。

本人自筆署名 _____